					九州産業保安監督部
番号	事故発生日	事故発生場所	ガス事業区分	事故の種類 (被害の程度) 【段階別】	事 故 概 要
1	1月4日	福岡県	一般導管	供給支障【供給】	ガス機器修理作業者から「供給圧力が低い」とガス事業者へ通報があったため、調査した結果、当該建物(一般集合住宅)の埋設部の灯外内管(3箇所)に水が滞水していることを確認した。供給支障戸数は当該建物(集合住宅)需要家37戸。なお、帯水の原因は、本支管内に流入した地下水が滞水したことに伴い、湿度の高いガスが供給され、外気温の低下によりガス中の水分が凝縮して水滴が発生したと推測される。 【原因:差し水】
2	2月28日	福岡県	小売	漏えい・着火 (物損) 【消費】	需要家から「FF式瞬間湯沸器使用中に爆発音がした」とガス事業者へ通報があったため、需要家宅を訪問したところ、FF式瞬間湯沸器のケーシングが変形していることを確認した。爆発音の原因は、当該瞬間湯沸し器の燃焼室内に未燃ガスが滞留し、点火時のスパークにより異常着火したと推測される。 【原因:FF式瞬間湯沸器の異常燃焼】
3	4月18日	熊本県	一般導管	漏えい・着火 (軽傷1名) 【供給】	建物解体に伴い灯外埋設内管(白管:口径25mm)の撤去工事を行っていたところ、灯外内管切断後、 掘削構内にて切断した灯外内管のガスパージ作業を送風機により開始したところ、送風機の火花が着 火歩となり、掘削構外の供給管から漏えいしたガスに引火し、協力企業作業員1名が火傷(軽傷)した。 【原因:灯外内管切断工事中の漏えい】
4	4月22日	福岡県	小売	漏えい・着火 (物損) 【消費】	需要家がガス機器に接続されていないガス栓(可とう管ガス栓)を誤って開け、近傍で使用していた鋳物コンロが着火源となり、放出されたガスに引火し、近傍ガス管(カラー鋼管)の被覆が焼損した。 【原因:ガス栓の誤開放】
5	5月27日	福岡県	小売	CO中毒 (軽症9名) 【消費】	病院の食器洗浄室にて食器洗浄機を使用していた従業員4名が意識朦朧となっていたので、隣室にいた従業員5名が食器洗浄室に入ったところ、5名も体調不良を訴えた。病院に搬送され、全員(9名)がCO中毒と診断された。当日、電気工事が行われており、排気ファンが停止したが、気付かずに食器洗浄機を使用していた。また、食器洗浄機からは不完全燃焼によるCOが発生していた。なお、業務用換気警報器は設置されていたが、需要家が取り外していた。 【原因:換気不良・機器の燃焼不良】
6	7月3日	鹿児島県	小売 (特定)	供給支障【供給】	需要家から「ガスが出ない」とガス事業者へ通報があったため、調査した結果、当該団地のガス管(本 支管)に水が流入し滞水していることを確認した。供給支障戸数は周辺需要家158戸。当該水道管から の損傷によって生じたサンドブラスト現象でガスの本支管(ポリエチレン被覆鋼管:口径 40A)の一部が 損傷し、当該箇所から水道水が流入したことによる。 【原因:サンドブラスト】
7	8月7日	福岡県	小売	漏えい・着火 (物損) 【消費】	需要家から「ガス栓付近で炎が上がった。火は消したが台所からガスの臭いがする。ガス栓を閉めたら 収まったが点検して欲しい」とガス事業者へ通報があったため、調査した結果、ソフトコードが焼損して いることを確認した。ソフトコードの亀裂より漏えいしたガスにコンロの炎が着火原となり引火、ソフト コード焼損に至ったものと推測される。 【原因:ソフトコードの亀裂】
8	8月16日	長崎県	小売	漏えい・着火 (物損) 【消費】	需要家から「コンロ内部にて火が付いているが消火できない」とガス事業者へ通報があったため、調査した結果、コンロ側接続部のソフトコードに亀裂があり、亀裂から微量なガス漏れを確認した。ソフトコードの亀裂より漏えいしたガスにコンロの炎が着火源となり引火、コンロ配線部の焼損に至ったものと推測される。 【原因:ソフトコードの亀裂】
9	8月26日	福岡県	一般導管	漏えい・着火 (物損) 【供給】	需要家から「ガスが漏れて引火した」とガス事業者へ通報があったため、調査した結果、開放式湯沸かし器。金属可とう管及び出湯管被覆部等の一部焼損を確認した。原因は、可とう管ガス栓と灯内内管との継手部(白管15 mm)が腐食しており、開放式湯沸かし器を使用した際、当該箇所から漏えいしたガスに引火したものと推測される。 【原因:灯内内管(継手部)の劣化】
10	8月30日	福岡県	一般導管	供給支障【供給】	需要家から「ガスが出ない」とガス事業者へ通報があったため、調査した結果、当該地区のガス管内に 水が流入し滞水していることを確認した。供給支障戸数は周辺需要家132戸。給水管(ポリエチレン管: 20mm)からの漏水によるサンドブラスト現象で本支管(ポリエチレン被覆鋼管:50mm)の一部を損傷し、 損傷箇所より水道水が流入したことによる。 【原因:サンドブラスト】
11	9月5日	福岡県	小売	漏えい・着火 (物損) 【消費】	需要家から「コンロから音がし、臭気がある」とガス事業者へ通報があったため、調査した結果、強化ガスホースのコンロ側接続部の焼損と微量のガス漏れが確認した。清掃でコンロを都度移動させているという問診結果より、器具側の強化ガスホース接続部に繰り返し過度な応力がかかり微量なガス漏えいが発生、コンロの炎が着火原となり引火、強化ガスホース焼損に至ったものと推測される。 【原因:強化ガスホースへの過度な負荷応力】
12	9月24日	熊本県	一般導管	供給支障【供給】	需要家から「ガスが出ない」とガス事業者へ通報があったため、調査した結果、当該地区のガス管内に水が流入し滞水していることを確認した。供給支障戸数は周辺需要家106戸。給水管(ポリエチレン管: 20mm)からの漏水によるサンドプラスト現象で本支管(ポリエチレン管: 75mm)の一部を損傷し、損傷箇所より水道水が流入したことによる。 【原因: サンドプラスト】
13	9月27日	長崎県	小売	漏えい・着火 (物損) 【消費】	需要家から、「瞬間湯沸器(RF式)を使用した際に爆発音がして変形した」とガス事業者へ通報があったため、調査した結果、当該機器のフロントカバーが変形しているのを確認した。当該建物では塗装業者による場所が行われており、当該機器の給排気口が養生力が一で覆われていた状態であることを確認した。給排気口が養生力が一で覆われた状態で当該機器を使用し、正常な燃焼とならず、未燃力スが滞留、点火操作を繰り返したことで、点火スパークにより滞留した未燃ガスに着火、異常燃焼し、フロントカバーの変形に至ったものと推測される。 【原因:養生カバーによる異常燃焼】※13と14は同団地で発生。同様の事故だが別の事故。
14	9月27日	長崎県	小売	漏えい・着火 (物損) 【消費】	需要家から、「瞬間湯沸器(PF式)を使用した際に爆発音がして変形した」とガス事業者へ通報があったため、調査した結果、当該機器のフロントが、一が変形しているのを確認した。当該建物では塗装業者言による外壁塗装工事が行われており、当該機器の給排気口が養生力が、一で覆われていた状態であることを確認した。給排気口が養生力が一で覆われた状態で当該機器を使用し、正常な燃焼とならず、未燃ガスが滞留、点火操作を繰り返したことで、点火スパークにより滞留した未燃ガスに着火、異常燃焼し、フロントカバーの変形に至ったものと推測される。 【原因:養生力が一による異常燃焼】※13と14は同団地で発生。同様の事故だが別の事故。
15	10月8日	福岡県	小売	漏えい・着火 (物損) 【消費】	需要家から「炊飯器に接続している強化ガスホースから出火、器具ガス栓閉止にて鎮火した」とガス事業者へ通報があったため、調査した結果、強化ガスホースのガス栓側接続部の焼損及び亀裂部からの漏えいを確認した。炊飯器の排気や蒸気に長期にさらされ強化ガスホースが硬化し、炊飯器をスライド式置台に載せて前後に移動していたため、強化ガスホースに応力がかかり損傷、炊飯器の炎が着火源となり、漏えいしたガスに引火したとものと推測される。 【原因:強化ガスホースへの過度な負荷応力】
16	10月30日	熊本県	一般導管	供給支障【供給】	需要家から「ガスが出ない」とガス事業者へ通報があったため、調査した結果、当該地区のガス管内に水が流入し滞水していることを確認した。供給支障戸数は周辺需要家162戸。給水管(ポリエチレン管: 20mm)からの漏水によるサンドブラスト現象で本支管(ポリエチレン管: 50mm)の一部を損傷し、損傷箇所より水道水が流入したことによる。 【原因: サンドブラスト】
17	12月26日	福岡県	一般導管	供給支障【供給】	需要家から「ガスが出ない」とガス事業者へ通報があったため、調査した結果、当該地区のガス管内に水が流入し滞水していることを確認した。供給支障戸数は周辺需要家196戸。解体業者が、整地工事中に灯外内管(鋼管:40mm)と給水管(40mm)を同時に損傷し、給水管から漏水した水道水が灯外内管に流入ししたことによる。 【原因:他工事】